



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社

コード番号 4963 URL <https://www.seikopmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝沢 智

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 井内 秀樹 TEL 03-6202-7331

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年9月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 証券アナリスト、機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	14,984	19.5	1,503	54.9	1,632	66.0	1,063	71.6
2020年12月期第2四半期	12,544	△7.3	970	△21.0	983	△22.2	619	△31.2

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,801百万円 (205.3%) 2020年12月期第2四半期 590百万円 (△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	35.09	—
2020年12月期第2四半期	20.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	38,969	30,010	72.3
2020年12月期	37,069	28,451	72.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 28,161百万円 2020年12月期 26,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2021年12月期	—	8.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,020	19.1	2,940	12.5	3,100	16.2	1,950	15.7	64.31

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	30,743,604株	2020年12月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	422,275株	2020年12月期	422,275株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	30,321,329株	2020年12月期2Q	30,321,350株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業等の一部の業種では持ち直しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の再発令により、経済活動が制限されるとともに個人消費が低迷するなど、景気は非常に厳しい状況で推移いたしました。また、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の収束が依然として見通せない状況下で、世界経済に対する悪影響の長期化が懸念されるなど、極めて先行きが不透明な状況となりました。

当社グループの主要販売先におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により製紙業界・印刷インキ業界の需要が、前年から持ち直しがみられたものの2019年度の水準を下回るなど、依然として厳しい経営環境となりました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し売上増加に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,984百万円（前年同期比19.5%増）となりました。

利益面では、売上高が増加したことなどにより、営業利益は1,503百万円（前年同期比54.9%増）、経常利益は1,632百万円（前年同期比66.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,063百万円（前年同期比71.6%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は1,190万トンと前年同期比3.5%の増加でありました。当社グループは、国内市場、中国市場へ差別化商品の売上増加に努め、日本国内、中国ともに売上高が増加した結果、当事業の売上高は、8,419百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

利益面では、売上高が増加したことなどにより、セグメント利益は702百万円（前年同期比32.3%増）となりました。

・樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は13万8千トンと前年同期比0.6%の減少でありました。当社グループにおいては、粘着剤の売上高が順調に増加し、印刷インキ用樹脂・記録材料用樹脂などの売上高も前年を上回った結果、当事業の売上高は、3,980百万円（前年同期比27.0%増）となりました。

利益面では、売上高が増加したことなどにより、セグメント利益は430百万円（前年同期比49.7%増）となりました。

・化成品事業

化成品事業の売上高は、主力製品の輸出売上の増加などにより2,584百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

利益面では、売上高が増加したことなどにより、セグメント利益は670百万円（前年同期比91.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

現金及び預金の増加、原材料及び貯蔵品の増加、受取手形及び売掛金の減少、及び短期貸付金の減少などにより流動資産は21,370百万円（前連結会計年度末比188百万円増）となりました。

(固定資産)

有形固定資産の増加、及び退職給付に係る資産の増加などにより固定資産は17,599百万円（前連結会計年度末比1,711百万円増）となりました。

(流動負債)

未払法人税等の増加、賞与引当金の増加などにより流動負債は8,086百万円（前連結会計年度末比254百万円増）となりました。

(固定負債)

その他の固定負債の増加などにより固定負債は872百万円（前連結会計年度末比86百万円増）となりました。

(純資産)

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、為替換算調整勘定の増加、剰余金の配当などにより純資産は30,010百万円(前連結会計年度末比1,558百万円増)となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は72.3%となりました。また、有利子負債残高1,440百万円を自己資本で除した倍率(D/Eレシオ)は0.05倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

経営成績に関する説明に記載いたしました通り、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、国内外で売上高が増加したことなどにより前年同期比で増収増益となりました。第3四半期以降につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や原料価格の値上がりに不透明感はありますが、当第2四半期連結累計期間の経営成績が当初の想定を上回ったことから、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期の連結業績予想を下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,640	2,800	2,860	1,790	59 03
今回修正予想(B)	31,020	2,940	3,100	1,950	64 31
増減額(B-A)	2,380	140	240	160	
増減率(%)	8.3	5.0	8.4	8.9	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	26,046	2,612	2,667	1,685	55 59

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,985,835	3,721,753
受取手形及び売掛金	9,597,896	9,176,872
電子記録債権	1,303,198	1,208,211
商品及び製品	2,343,287	2,377,356
仕掛品	353,204	404,079
原材料及び貯蔵品	1,160,984	1,373,716
短期貸付金	3,089,018	2,685,884
その他	364,167	440,302
貸倒引当金	△15,345	△17,917
流動資産合計	21,182,247	21,370,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,315,702	3,364,539
機械装置及び運搬具(純額)	2,498,998	3,311,692
土地	6,684,998	6,853,759
その他(純額)	1,817,169	2,279,592
有形固定資産合計	14,316,869	15,809,584
無形固定資産	60,212	52,638
投資その他の資産		
投資有価証券	887,552	924,999
退職給付に係る資産	13,326	173,817
その他	640,403	669,395
貸倒引当金	△30,977	△31,236
投資その他の資産合計	1,510,304	1,736,975
固定資産合計	15,887,386	17,599,198
資産合計	37,069,633	38,969,457

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,965,748	3,989,306
短期借入金	730,000	730,000
1年内返済予定の長期借入金	73,238	78,810
未払法人税等	347,299	450,816
賞与引当金	655,247	752,949
その他の引当金	—	34,700
その他	2,060,131	2,049,573
流動負債合計	7,831,664	8,086,157
固定負債		
長期借入金	623,885	631,949
役員退職慰労引当金	7,800	7,800
資産除去債務	86,708	86,962
その他	67,727	145,833
固定負債合計	786,121	872,545
負債合計	8,617,785	8,958,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,576,265	1,576,265
利益剰余金	23,676,819	24,498,234
自己株式	△105,298	△105,298
株主資本合計	27,147,786	27,969,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261,345	293,909
繰延ヘッジ損益	△178	1,574
為替換算調整勘定	50,305	439,728
退職給付に係る調整累計額	△619,036	△542,847
その他の包括利益累計額合計	△307,565	192,365
非支配株主持分	1,611,626	1,849,187
純資産合計	28,451,848	30,010,754
負債純資産合計	37,069,633	38,969,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	12,544,171	14,984,743
売上原価	9,144,165	10,680,406
売上総利益	3,400,005	4,304,336
販売費及び一般管理費	2,429,235	2,801,057
営業利益	970,769	1,503,279
営業外収益		
受取利息	15,687	8,671
受取配当金	12,092	12,436
仕入割引	7,354	6,472
補助金収入	—	24,312
為替差益	—	58,002
その他	34,205	27,477
営業外収益合計	69,339	137,372
営業外費用		
支払利息	5,737	4,501
売上割引	2,538	2,258
為替差損	41,211	—
その他	7,274	1,442
営業外費用合計	56,761	8,201
経常利益	983,348	1,632,449
特別利益		
固定資産売却益	—	2,734
特別利益合計	—	2,734
特別損失		
固定資産売却損	380	—
固定資産除却損	5,634	6,289
投資有価証券評価損	7,866	—
減損損失	10,326	—
特別損失合計	24,208	6,289
税金等調整前四半期純利益	959,140	1,628,895
法人税、住民税及び事業税	214,311	430,803
法人税等調整額	46,864	22,651
法人税等合計	261,175	453,455
四半期純利益	697,964	1,175,439
非支配株主に帰属する四半期純利益	78,029	111,453
親会社株主に帰属する四半期純利益	619,934	1,063,985

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	697,964	1,175,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95,464	32,564
繰延ヘッジ損益	101	1,753
為替換算調整勘定	△61,224	515,530
退職給付に係る調整額	48,686	76,189
その他の包括利益合計	△107,901	626,037
四半期包括利益	590,062	1,801,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,643	1,563,916
非支配株主に係る四半期包括利益	86,419	237,560

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	959,140	1,628,895
減価償却費	558,622	582,647
減損損失	10,326	—
投資有価証券評価損益(△は益)	7,866	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,687	1,899
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△104,687	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△50,708
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,335	83,919
その他の引当金の増減額(△は減少)	39,400	34,700
未払役員賞与の増減額(△は減少)	△61,900	△78,800
受取利息及び受取配当金	△27,779	△21,108
支払利息	5,737	4,501
為替差損益(△は益)	32,750	△84,032
固定資産売却損益(△は益)	380	△2,734
固定資産除却損	5,634	6,289
売上債権の増減額(△は増加)	3,099,970	644,961
たな卸資産の増減額(△は増加)	△89,201	△252,290
仕入債務の増減額(△は減少)	△977,345	△36,140
未収入金の増減額(△は増加)	△4,837	25,562
その他	△454,818	△199,290
小計	3,028,282	2,288,272
利息及び配当金の受取額	27,169	21,353
利息の支払額	△5,763	△4,541
法人税等の支払額	△307,406	△339,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,742,281	1,965,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,067,900	△1,529,945
有形固定資産の売却による収入	343	6,108
投資有価証券の取得による支出	△3,069	△3,222
無形固定資産の取得による支出	△12,094	△1,040
定期預金の預入による支出	△187,487	—
定期預金の払戻による収入	191,859	—
会員権の売却による収入	5,064	—
短期貸付金の純増減額(△は増加)	257,896	403,133
その他	△15,403	△4,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△830,791	△1,129,648

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△36,942	△38,211
配当金の支払額	△242,139	△242,579
その他	△3,070	△2,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,151	△283,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58,032	183,372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,571,305	735,917
現金及び現金同等物の期首残高	1,663,648	2,985,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,234,953	3,721,753

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上 高	7,295,299	3,135,577	2,113,294	12,544,171	—	12,544,171
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,908	220,906	5,578	253,393	△253,393	—
計	7,322,207	3,356,483	2,118,873	12,797,564	△253,393	12,544,171
セグメント利益	530,472	287,630	350,420	1,168,523	△197,753	970,769

(注) 1. 売上高の調整額△253,393千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△197,753千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	製紙用薬品事業	樹脂事業	化成品事業	調整額	合計
減損損失	10,326	—	—	—	10,326

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上 高	8,419,215	3,980,713	2,584,813	14,984,743	—	14,984,743
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	37,779	407,552	18,957	464,289	△464,289	—
計	8,456,995	4,388,265	2,603,770	15,449,032	△464,289	14,984,743
セグメント利益	702,019	430,576	670,010	1,802,606	△299,327	1,503,279

(注) 1. 売上高の調整額△464,289千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△299,327千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び事業企画費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2021年7月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議致しました。

消却する株式の種類	普通株式
消却する株式数	422,321株
消却予定日	2021年8月20日